

別表2 主な危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例

1 溶接作業

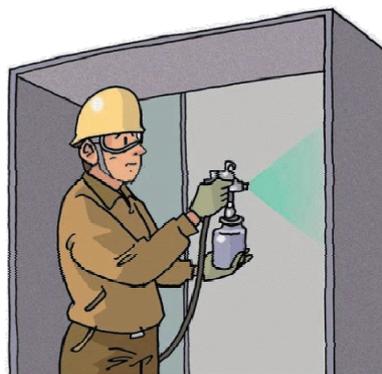
作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
ガス切断・ ガス溶接作業	<ul style="list-style-type: none"> 加工物の固定作業中に、締め付け金具に手を挟まれ負傷する 鋸刃の折損・飛散片によって手足を切傷する 加工物の固定不備によって加工物が飛散し、手足を切傷する
組立・段取り 作業	<ul style="list-style-type: none"> 仮付けが不完全なため、部品が倒れ手足を負傷する 加工物押え治具の締め付けが不完全なため、溶接歪みで加工物がはずれ負傷する
ガス溶接・ ガス切断作業	<ul style="list-style-type: none"> ガス容器が倒れて負傷する アセチレン、プロパンガス等の集合配管の連結不備により火災・爆発を起こす ガス容器の取扱いが悪く火災・爆発が発生する 加熱された金属に手を触れて火傷する 高所作業中の火花が階下の可燃物（紙くず、ダンボールなど）に着火し火災となる 作業終了の際に切断機の可燃性ガス用バルブの閉め込みが不完全であったためガスが漏洩して爆発する 引火性の油類、可燃性の粉じんなどが入っていた配管、タンク、ドラム缶を、内容物を除去しないで切断・溶接し、残存物に点火・引火し爆発・火災が発生する 火炎で眼、手、足などを火傷する ガス切断時に発生するヒュームの吸入により金属熱などを発症する
アーク溶接作 業	<ul style="list-style-type: none"> ヒュームの吸入により気管支炎、肺炎、じん肺を発症する 溶接のアーク近傍に口元を近づけて作業を続けると、一酸化炭素（CO）中毒になる 箱型の構造物、坑内などの狭い場所で十分な換気をせずに作業を行うと一酸化炭素（CO）中毒又は酸素欠乏症になる アーク光を裸眼で直視すると電気性眼炎となる アーク光を露出した肌に当てると皮膚炎又は皮膚がんになる 遮光保護面着用により視野が狭くなり足を踏み外して負傷する 溶接作業中断時に、溶接棒をホルダに付けたまま溶接作業を中断した時、溶接棒先端部に触れ感電する ケーブル損傷部に接触し電撃を受ける 発汗、濡れた作業衣を装着時に通電部に接触し電撃を受ける スパッタ、スラッグの飛散により手足などを火傷する 溶接直後の被溶接物に触れて火傷する 高温作業のため通風、水分、塩分の補給を怠り熱中症になる ワイヤを送給装置に挿入する際に指が送給ローラに巻き込まれ負傷する ワイヤスプールの交換時に指を挟む 溶接電源の保守点検を怠り、絶縁の劣化などによる感電、火災が発生する ペースメーカを装着している場合に溶接機及び溶接作業場所に近づいてペースメーカが誤作動する
ガウジング作 業	<ul style="list-style-type: none"> コンプレッサー配管部の締め付け不完全により、高圧空気が流出して周辺にあった小片物や粉じんが飛散し作業者の目に入り負傷する スラッグが飛び散り火傷する
仕上げ作業	<ul style="list-style-type: none"> グラインダーによる金属粉が眼に入り負傷する



2 塗装作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
脱脂酸洗作業	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱された酸アルカリなどの薬液槽からの蒸気を吸うとのどを痛めたり、火傷などをする ・槽に被塗物を出し入れする時に、高温の薬液がはねて体や衣類につくと火傷をしたり、皮膚炎になる
研磨作業	<ul style="list-style-type: none"> ・研磨粉を吸い込み呼吸器の障害を発生する ・自動研磨機の振動による手のしびれを起こす ・研磨時にケレン治具がすべり手を負傷する
溶剤でのふき取り作業	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間溶剤蒸気を吸うと気持ちが悪くなったり、呼吸困難になることもある ・作業場が平面の床の場合、こぼれた溶剤で滑って転ぶ ・溶剤缶や作業床の窪みに溜まった溶剤などは、静電気による放電スパークにより引火する
塗料・溶剤などの開缶作業	<ul style="list-style-type: none"> ・塗料缶などを缶切り器などで切り開くとき滑らせて手を負傷する ・塗料や溶剤などの缶を開けるときの、缶の縁などで手を切る
調色及び希釈作業	<ul style="list-style-type: none"> ・塗料缶から塗料を移す時や、溶剤で希釈する時に、塗料や溶剤が飛び跳ねて目に入る ・希釈や攪拌をしているときに塗料や溶剤に静電気が帯電し放電スパークにより着火し、やけどをしたり火災を起こす ・溶剤で希釈時に長時間溶剤を吸引してのどに炎症を起こす
吹付塗装作業	<ul style="list-style-type: none"> ・塗料タンクやホースの亀裂から塗料が漏れ噴出し、衣類などに付き皮膚を損傷したり、火災を起こす ・塗装作業中に、高圧のホースが外れたときにホースが飛び跳ねて顔などに当たり負傷する ・色替え作業などで塗装ガンやホースを外す時、空気圧が残っていて塗料が飛散し、目に入り負傷する ・油や塗料、溶剤で汚れた作業服が静電気などで着火し火傷する
静電塗装作業	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレー塗装の作業者が帯電して、放電スパークによる電撃により感電、火傷する ・被塗物が帯電して、塗装ガン、別の被塗物の接近によりスパークして火災となる
自動機（ロボット）の作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボット可動範囲の立入禁止区域に稼動を止めずに入るとアームが急に動き打撲したり、挟まれたりする
運転作業	<ul style="list-style-type: none"> ・塗装ロボットのアームに挟まれたり、飛ばされたりする ・自動機のレンプロに近寄ると自動で動き出し負傷する ・稼動したままの状態でも可動区域に入り接触事故を起こす
塗料の供給作業	<ul style="list-style-type: none"> ・エアレス塗装装置の高圧ホースが劣化により破裂する ・塗装ブースのフィルターなどの目詰まりなどにより排気不良になり、有機溶剤中毒となる ・ギアポンプのホースが詰まるとホースの内圧が高圧になりはじけると塗料が勢いよく飛び散り眼などを損傷する
乾燥炉の管理作業	<ul style="list-style-type: none"> ・被塗物を出し入れするため開扉の時、熱風にさらされ、眼や皮膚を火傷する ・換気量が不足して炉内の雰囲気として、溶剤 / 空気比が爆発範囲に入り、発火する ・バーナーの空気比が悪くなり、不完全燃焼を起し炉内の作業時に一酸化炭素中毒になる ・換気不良で有機溶剤や燃焼ガスによる眼や喉の傷みが生じる
製品を取り外す作業	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥炉から出てきた高温の製品に触れ、火傷をする ・治具より製品を取り外す際に製品が落下し、手に触れたため火傷や切傷を負う

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
被塗物、製品の積み下ろし作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荷物の落下により足及び身体を負傷する ・ フォークリフト、ホイストからの荷物の落下により足及び身体を負傷する ・ 取り扱い時や荷崩れで切傷や打撲傷を負う ・ 荷載移動中に台車が倒れ、身体が下敷きになり負傷する
梱包、箱詰め作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手持ちでダンボールなどを運んでいるときに転んだり、足の上に落として負傷する ・ 鋳物などの比重の重い製品は、ダンボールの底が抜けて製品が足の上に落下して負傷する ・ 塗装作業場の搬入、搬出時に、落ちているポリ袋などを踏んで足を滑らせ転倒する
治具への装着作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 治具に被塗物を装着、脱着する際、針金により目や手を負傷する ・ 治具を重ねて置き過ぎ、置き場の治具が崩れて負傷する
手吹静電塗装機洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源を切らずに溶剤の中に先端部をつけて洗浄したため、溶剤に引火し火災を起こし火傷する ・ 溶剤洗浄する時に圧縮空気で飛散した溶剤が眼に入り火傷する
塗装ブースの清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 換気が不十分の所で作業を行い有機溶剤中毒になる ・ 塗装ブースの上部から排気ファンをおろすとき手や身体が挟まれる ・ 堆積塗膜のケレン作業時に塗料の破砕物が眼などに入り負傷する ・ 脱脂槽、塗装ブース水槽などの清掃時に、アルカリ性の液体により皮膚などが薬傷を受ける
電着塗料槽の作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 塗料槽を清掃する際に、換気が不十分だったため、中毒となる ・ 塗料槽に塗料を補給する際に、跳ねた塗料が目に入り薬傷となる
粉体塗装の作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 堆積した粉体により床が滑りやすくなり転倒する ・ 粉体塗装において粉じん爆発が発生する ・ ロールコーターの作業 ロールコーターのロールに手袋を巻き込まれる
コンベアーの点検作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンベアーチェーンなどの近辺で作業する時に、回転物に接近したので袖口、手袋を挟まれたり、巻き込まれ負傷する ・ コンベアー駆動部でのベルトやホイールなどの高速回転部、キャタピラなどの低速回転部に袖口、手袋などを巻き込まれ負傷する ・ 治具に掛けた製品の掛け方が悪く、稼働中にラインから外れ無理して拾おうとして、コンベアーに体が巻き込まれる ・ 稼働中の吊り下げ式コンベアーの治具に誤って体の一部が引っかかり裂傷する



3 製品組立作業

作業等	主な危険性又は有害性と発生のおそれのある災害事例
準備作業	<ul style="list-style-type: none"> ・吊具・ワイヤーロープが劣化して切断し、製品が落下して負傷する ・重量目測を誤り、ワイヤロープが破断し、製品が落下して負傷する ・吊り荷からワイヤロープがはずれ、手足を裂傷する ・クレーンの操作ミスで荷振れをおこして作業者を負傷させる ・重量物を人力で運搬しようとしたが、重くて支えきれず腰椎をねんざする、また落下させて手や足を挟み骨折する ・運搬器具の損壊により、品物が倒れ手足の骨折や指を切傷する ・出庫時に部品（ボルト、管材等）の荷崩れにより、手指を骨折する ・不安定な状態で部品（ユニット）が倒れて手足を裂傷する ・部品のバリで手指を裂傷する ・検査用具の使用方法を誤り、手足を骨折する
組立作業	<ul style="list-style-type: none"> ・部品（ユニット）が一時保管時に倒れて手足を骨折する ・部品をワイヤーロープで吊りながら行う組込み作業中、部品が振れて指を骨折する ・部品（ユニット）を取付け（取外し）時斜め吊りをして、荷が落下または振られて負傷する ・ハンマーで自分又は共同作業者の手をたたき、裂傷や骨折をする ・部品の焼きばめ作業で、焼けた部品に誤って触れて火傷する ・グラインダー作業で、眼を鉄粉等の異物で負傷する ・ベビーグラインダーを落下させ、足を裂傷する ・部品の組込み又は分解時に、急な部品の移動により支えていた手首をねんざする ・ネジ締め作業中ドライバーがはずれ、手を裂傷する ・機械の仮配線や仮配管につまづいて転倒し負傷する ・不安定な踏み台から転落して負傷する
試運転作業	<ul style="list-style-type: none"> ・始動部、回転体に巻き込まれ、手足を裂傷・骨折する ・ユニットの試運転時に電源接続部の絶縁不良により感電する ・据付けの不備により、部品（ユニット）が落下又は転倒して作業者にあたり、負傷する ・機械の試運転時、油圧配管の不備で油が噴出して負傷する
手直し・調整作業	<ul style="list-style-type: none"> ・手回しでキャップ等の調整作業中、指を挟んで切傷する ・計測作業中に品物が倒れて足を骨折する ・手直し作業で部品のふちやバリで指を切傷する ・グラインダーで加工修正後、加工箇所に触れ火傷する
その他共同作業等	<ul style="list-style-type: none"> ・共同作業者を充分認識せず機械を運転させ、作業者が転倒し、手を骨折する ・指示ミスにより、電源を入れて可動域にいる共同作業者が機械に挟まれ骨折する ・決められた手順の省略や勝手な変更により、共同作業者を負傷させる ・作業場所が乱雑で、つまづいて転倒し足をねんざする



4 印刷製本作業

(印刷関係)

① 印刷機械に関する作業

作業等	主な危険性又は有害性と発生のおそれのある災害事例
	<ul style="list-style-type: none"> ・版交換作業中、版のエッジ部で手・指を切る ・版胴を低速で回転して張り付け中、押さえていた手がすべりニップ（版胴のすき間）に巻き込まれる ・版のクランプ（取り付け）作業中、レンチがすべり万力の角で手・指を切る
	<ul style="list-style-type: none"> ・フォークリフトによる紙積み中、紙が落下し下敷きになる ・給紙作業 紙揃え装置に紙がつまり、あわてて取ろうとしてベルトに指が巻き込まれる ・紙積み作業中、紙パイルを降下させたため、他の作業員の足が挟まれる ・版胴、ブランケット胴、圧胴の洗浄作業中、衣服やウエスが挟まれてケガをする ・回転中の水舟元ローラー（給水装置）のごみを拭いていたところ、布ごと一緒に指をはさまれる
印刷作業	<ul style="list-style-type: none"> ・台の上で印刷作業中、台の床のステップにこぼれた油で滑り、床面に墜落する ・デリバリ（印刷機械の排紙部）から排出用紙を乗せた台を降ろした時に近くにいた作業員に台があたり、打撲する ・可動式のステップを使って機械に登るが、別の作業員がステップを格納し、それに気づかずに降りたため、ステップが踏めずに墜落する ・ステップの角に足を乗せバランスを崩し床に墜落する ・本刷中にサンプルの抜き取りをするとき、爪竿に接触して手を切る
洗浄作業	<ul style="list-style-type: none"> ・洗浄油を床にこぼしたために、足を滑らせ転倒する ・印刷中に印刷サンプルを取り出すとき爪竿に接触して手を切る
排紙部作業	<ul style="list-style-type: none"> ・連続印刷中、パイルを挿入時に腕を挟まれる ・印刷物を取り出す為、リフターの上にパイルを降下中、他の作業員の足のつま先が挟まれる

② 印刷に付随する作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
用紙の保管作業	<ul style="list-style-type: none"> ・2段積みにして保管していた用紙が崩れて作業員が下敷きになる ・フォークリフトに用紙を積んでバックする時、後方にいた作業員に激突する
用紙の運搬作業	<ul style="list-style-type: none"> ・フォークリフトによる運搬中の荷崩れにより近くにいた作業員が荷の下敷きになる ・用紙を手で運んでいる途中、通路に落ちていた用紙で転倒し、打撲する ・ハンドリフトをきちんと停止させなかったために動き出し、他の作業員に激突する

(製本関係)

① 断裁に関する作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
紙揃え作業	・無理な姿勢や不安定な姿勢で刷本を持ち上げる事により腰痛を発症する
押さえ作業	・紙を裁断するとき、押さえに指が挟まれ負傷する ・手を入れたまま断裁始動をしたため、万力と作業台に手・指が挟まれ打撲する
断裁作業	・刃物が上がりきる前に手を入れて、刃物と機械の間に手・指を挟まれ、手・指を切る
紙積み作業	・テーブル上下動中に手を入れたため、手が挟まれ打撲する ・刃の置き方が不安定だったため、刃が倒れて、近くの作業員の腕にあたり、腕を切る
刃(包丁)交換作業	・刃の運搬時に刃に手・指が触れ、手・指を切る ・刃交換時に、刃先に触れて手指を切る

② 紙折りに関する作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
紙積み作業	・無理な姿勢や不安定な姿勢で刷本を持ち上げる事により腰痛を発症する
折作業	・機械作動中、作業員の袖口が巻き込まれ、腕を打撲する ・機械作動中、紙詰り除去の為に手を出し巻き込まれ手指を切る ・ローラを回転させながら清掃したため、指をローラに挟まれる
折本の揃え、締め作業	・締機に手指を挟み、手指を切る ・紙渡し(薄長鉄板)取り扱い時に、手が触れたため、手を切る ・バックルを上げた状態でのローラ隙間調整中に、バックルの固定が緩く落下し、手指を挟まれる
調整作業	・丸刃(アジロ、ミシン刃)の交換、位置調整中に、刃先に触れて手指を切る

③ 丁合に関する作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
折本積み作業	・無理な姿勢や不安定な姿勢で刷本を持ち上げる事により腰痛を発症する ・給紙部で落下した給紙用紙を拾うために手を入れて、機械に挟まれる ・手差し給紙部で手動供給中に、搬送爪に手を挟まれる
丁合作業	・機械接触中に他の作業者が合図無く機械を始動したため、回転部に手指が巻き込まれる
丁合(デリバリ)作業	・押出に手指を挟み、手指を打撲する
調整作業	・機械を作動中に調整を行い、回転部に手・指が巻き込まれる

④ 無線綴じに関する作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
綴じ作業	・ホットメルト(180℃前後の高温)に触れて火傷する ・作動中に機械に触れ回転部やクランプに手指や袖口が巻き込まれ負傷する

	・表紙搬送部で曲がった表紙を修正するため手を入れて、クランパーに挟まれ、打撲する
清掃作業	・糊タンクの清掃中や糊の供給中に、加熱部や糊に触れて火傷をする
刃交換作業	・ミーリングカッター交換時に刃に触れ、手・指を切る

⑤ 中綴じに関する作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
調整作業	<ul style="list-style-type: none"> ・重い刷本を機械に持ち上げて供給する際に腰痛を発症する ・ボルト・ネジを締める際、工具が外れて腕と機械が接触し、打撲する ・綴じ状態確認のため手動綴じモードで確認中に綴じ部で指を挟まれ、打撲する ・入紙鞍掛機の狭い所に手を入れたため、挟まれ打撲する
針金交換作業	・針金交換を急いで行ったため、針金を指に刺す
綴じ作業	・作動中に機械に触れ回転部やクランプに手指が巻き込まれ、打撲する

⑥ 糸綴じに関する作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
調整作業	・デリバリテーブルの上下調整時に、足にテーブルが落下し、足を打撲する
綴じ作業	・綴本取り出し時に捌刃（ノコギリ状の刃）に触れ、手・指を切る
締め作業	・締め機に手・指を挟み、手・指を打撲する

⑦ 仕上げ裁断（三方）に関する作業

作業等	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例
刃（包丁）交換作業	<ul style="list-style-type: none"> ・刃物交換時に、刃先に触れて手指を切る ・運搬時に刃部分に触れ、手・指を切る ・機械内部の切屑を清掃中に、刃先に触れて手指を切る
角切作業	・押さえに指を挟み、指を打撲する



5 食品加工作業

(1) 鮮魚加工作業

作業等	主な危険性又は有害性と発生のおそれのある災害事例
鮮魚加工（包丁）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 刃先を研いでいない包丁を使って無理に調理を行い手・指を切る ・ 冷凍マグロ等切りにくい魚の調理をするとき無理な押し切りをして手・指を切る ・ 正しい包丁の研ぎ方や洗浄方法を行わず、刃に手・指が触れて手・指を切る ・ 包丁の柄が滑りやすのまま調理加工作業を行い、手・指を切る ・ 魚種に合わない包丁を使用し、包丁の刃こぼれや包丁すべりを起こし手・指等を切る ・ 鯛などのうろこの硬い魚種を取り扱うとき、無理な力をかけ作業を行い手を切る
冷凍庫内作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 殺菌灯の電源を入れたまま、包丁保管庫の清掃を行い、目に紫外線障害が発症する ・ 冷凍庫内の床面が凍りついていて、滑って転倒し打撲する

(2) 惣菜加工作業

作業等	主な危険性又は有害性と発生のおそれのある災害事例
惣菜加工（フライヤー）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 揚げ物作業をするとき、高い位置から商品を入れたり、乱暴に商品を放り込み、油が跳ね火傷をする ・ 油槽に油がほとんどない状態で火をいれそのまま放置し、引火を招き火傷をする ・ 揚げ物作業中に換気扇をまわさず、呼吸器系の健康障害を引き起こす ・ フライヤー清掃作業のために、油を抜くとき油缶を正しく設置しないため油が跳ね火傷をする ・ 揚げ物作業を長時間連続で行い、手の腱鞘炎を引き起こす
惣菜加工（スチームコンベクション）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出来上がり商品を取り出す際、手袋をせず布等で代用することで高温箇所に手が触れ火傷をする
惣菜加工（スチームマー）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 急いでいるあまり、あわてて商品を取り出し、高温の湯気をあび火傷をする
作業場床清掃作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 床面対応シューズの未着用により、すべり転倒し打撲する

(3) その他の食品加工作業

作業等	主な危険性又は有害性と発生のおそれのある災害事例
成形作業（成形機）	<ul style="list-style-type: none">・おにぎり成形機で成形中、具材がつまり安全カバーをあけて手を入れて指をはさまれる・おにぎり成形機でおにぎりに具材を入れそこない、あわてて手を機械に入れてはさまれる・おにぎり成形機の絶縁が不十分な部分があり感電する
加熱作業（釜）	<ul style="list-style-type: none">・大釜で煮物を調理し、取り出す時に高熱の湯が長靴に入り、火傷する
炊飯作業（炊飯機）	<ul style="list-style-type: none">・炊飯機ラインに不整な動きがあり、直そうとチェーンに触ったところ、巻き込まれて手を骨折する
盛り付け作業（包丁）	<ul style="list-style-type: none">・まぐろのぶつ切りを行っていた時、包丁をまな板の上に置いたまま、切ったぶつ切りを盛り付けるため、両手で整えていたところ、置いてあった包丁の刃に手をぶつけて指を切る



6 荷役作業

(1) 人力による荷役作業

作業等	危険性又は有害性により発生のおそれのある災害の例
下記以外の荷役作業	<ul style="list-style-type: none"> 不安定姿勢や無理な姿勢で貨物を持ち上げたことによる腰痛の発症 身長より高い所への積み込み中、既に積み付けた貨物が不安定になり、荷崩れし、頭部を始め全身を負傷 作業員間による貨物の受け渡し時、手が滑って貨物が落下し足に当たり打撲
シート掛け作業	<ul style="list-style-type: none"> アオリの上でシート掛け作業中、身体のバランスを崩して転落する
荷締め作業	<ul style="list-style-type: none"> アオリの上で荷締め作業中、荷締め器が急にはずれ反動で転落する
積卸し作業	<ul style="list-style-type: none"> 貨物を積み込み中、指が滑って貨物を落下させ足部を打撲 積み込み作業中、車両床面と貨物の間に指が挟まれる

(2) 機械による荷役作業

作業等	危険性又は有害性により発生のおそれのある災害の例
下記以外の荷役作業	<ul style="list-style-type: none"> ロールコンビを乗せてテールゲートを昇降中、ストッパーの操作忘れによりロールコンビが落下し、作業員に激突する
フォークリフトを用いた荷役作業	<ul style="list-style-type: none"> 荷を積んでバックする時フォークリフト後方にいたトラックの運転手に激突 走行中の急停止、急旋回による荷崩れにより他の作業員に激突する フォークリフトの荷役中、事務員が伝票を持って近づいた時、バックしてきたフォークリフトが激突する 貨物を積み込もうとリフトした時、重心のズレから貨物が荷崩れし、他の作業員に激突する フォークを高い位置に上げているのに前進走行し、前方にいた他の作業員に激突する
クレーンを用いた荷役作業	<ul style="list-style-type: none"> 荷の巻き下げ中に荷に触れ、荷に押され荷台から転落する 荷台上で吊り荷が振れて積み荷等の間に作業員が挟まれる 退避距離を取らずに偏荷重の荷を地切りした時荷が振れて作業員が激突する 玉掛け位置が悪かったため偏荷重となり、鋼材がワイヤーより抜け落ちて玉掛け作業員に激突する 吊り荷の固縛不備で吊り荷の一部が抜け落ち、作業員に激突

